

日本法社会学会プライバシーポリシー

(2018年2月4日理事会決定)

- 1 本規程は、日本法社会学会（以下「本学会」という。）が会員その他の者の個人情報の収集・利用・管理を行なう際のポリシーを定める。
- 2 本規程における個人情報とは、個人に関する情報であって、その情報に含まれる氏名、生年月日、所属機関、住所、電子メールアドレスその他の記述あるいは画像、映像、又は音声により、その個人が識別できるものをいう。
- 3 本学会は、日本法社会学会規約第2条に定めた目的を遂行するために必要な範囲内で個人情報を収集する。個人情報を収集する際は、当該個人情報によって識別される個人（以下「本人」という。）の自発的意思に基づくことを原則とする。
- 4 本学会は、保有する個人情報を以下の目的に限り利用する。
 - (1) 本学会の刊行物・印刷物の送付
 - (2) 本学会学術大会および本学会が主催あるいは共催するシンポジウム・会合等の通知
 - (3) 本学会会員にとって有益であると本学会事務局が判断する情報の通知
 - (4) 本学会が提供するサービスに関する通知
 - (5) 本学会理事会および本学会事務局の運営
 - (6) 本学会学術大会の企画および運営
 - (7) 本学会機関誌の編集、発行および配付
 - (8) 本学会理事選挙の実施
 - (9) 本学会事務局が行なう会員管理
 - (10) 前各号に準じ本学会の運営およびその向上にとって必要と認められる事柄を達成するため
- 5 前項の規定にかかわらず、本学会は、法令に基づく場合又は本人の同意がある場合には、保有する個人情報を利用または第三者に開示提供することがある。
- 6 本学会は、保有する個人情報を、善良な管理者の注意をもって管理する。
- 7 本学会は、本人から個人情報の開示の請求があったときは、遅滞なく開示する。また、本人から個人情報の訂正等の申し出があったときは、遅滞なく訂正等を行う。
- 8 本学会のウェブサイトが第三者による不正アクセスやウィルス感染にあった場合、本学会の故意または重過失に基づくものを除き、本学会は一切の責任を負わない。

9 本学会から個人情報の提供を受けた者が当該個人情報を漏えいした場合、本学会は一切の責任を負わない。

10 本学会は、予告なく本規程を変更することがある。変更前に収集した個人情報に対しても、常に最新のプライバシーポリシーが適用される。変更は、本学会のウェブサイトに掲載される。

附 則（2018年2月4日）

この規程は、2018年2月4日から施行する。